

(入門編)

ふくしまけんりつはくぶつかん けんがく
福島県立博物館 見学のしおり

じょうせつてんじしつ たんけん
常設展示室を探検しよう！ — 入門編 —



けんがく やくそく
【見学の約束】

- ◆展示室は教室と同じです。勉強する場所ですから騒いだり、走ったりしません。
- ◆資料を長く保存するために、展示品にさわることができません。
- ◆展示室では資料を汚さないようにするため飲食はできません。
- ◆展示室で写真撮影をする時にはフラッシュをオフにします。
- ◆筆記用具は鉛筆を使います。マジック・サインペン・ボールペンは使えません。

ふくしまけん かんとうちほう どうほくちほう いりぐち どうほくちほう かんとうちほう でぐち
福島県は、関東地方から東北地方への入口、また東北地方から関東地方への出口とし
て、道路や船を使った交通の中心地のひとつでした。福島県はいつの時代も東北と関
東地方の両方の橋渡しをする地域として、とても重要な場所でした。

けんりつはくぶつかん てんじ ふくしまけん ひみつ さぐ
県立博物館の展示から福島県の秘密を探ってみましょう。

(来館日) 平成 年 月 日 ()

(学校名)

(氏名)

◆A (原始) の部屋



福島県の秘密 1

展示室の中央には、今から約4000年前の縄文人が住んでいた家があります。縄文人は米を作っていないだったので、動物や木の实などをもって暮らしていました。縄文人の家の中に動物がありますが、どんな動物がいるのでしょうか。毛皮になっている動物もいます。よ〜く見てね。

見つけた動物の名前 ()

◆B (古代) の部屋



福島県の秘密 2

展示室の中央には、土でできた人形がたくさん並んでいます。これは埴輪といって昔の王様の墓に並べられた特別な飾りです。いろいろな人の形をした埴輪に混じって、一つだけ人間ではないものがあります。ある動物の形をしたものですが、この動物は何でしょうか。

動物の名前 ()

◆C (中世) のへや



福島県の秘密 3

展示室の入口近くには、今から約1000年前に福島県で起こった戦いのようすを表した模型があります。立派な鎧を着た武士(さむらい)は馬に乗っています。自動車のなかったこのころ、馬はものすごいスピードで走る最強の武器でした。模型の中に馬は何匹いますか。よ〜く見て、数えてください。

模型の中にある馬の数 () 頭

◆D (近世) の部屋



福島県の秘密 4

【D-5町のにぎわい】コーナーには、当時の会津若松市の町のようすを表した模型があります。町の中を道路が通っていますが、現在の道路と比べると、違うところがいくつもあります。どんな所が違うか書いてください。

現在の道路と違う所 ()

◆E (近現代) の部屋



福島県の秘密 5

展示室には、ある乗り物が本物と同じ大きさで作られています。この乗り物は今から約70年前に福島県内を走っていたバスです。

このバスは何人乗りだったでしょうか。椅子の数をヒントに考えてください。

このバスは () 人乗り

◆F (自然と人間) のへや



福島県の秘密 6

展示室の入口近くに、浜通り地方の南相馬市小高区にある井田川浦で使われていた大きな乗り物が展示されています。

浅い海をいき来するのに便利だったこの乗り物は何でしょうか。

この乗り物の名前 ()

◆◆探検はどうでしたか？ おもしろかったですか？◆◆

全部探ることができたあなたは「Fukushima博士」です！

<常設展示室を探検しよう！ 入門編 解答>

秘密 1 見つけた動物の名前 (クマ、シカ、ウサギ、魚 (アユ))

秘密 2 動物の名前 (鳥 (タカ))

秘密 3 模型の中にいる馬の数 (1 2) 頭

秘密 4 現在の道路と違う所

- ・ 道路の真ん中に水路がある
- ・ 路面が舗装されていない
- ・ 交差点に信号機がない
- ・ 交通標識がない
- ・ 側溝がない
- ・ 歩道がない
- ・ ガードレールがない
- ・ 横断歩道がない
- ・ 昔は交差点の真ん中に建物 (火の見櫓・制札場) が立っている

秘密 5 このバスは (1 2) 人乗り

秘密 6 この乗り物の名前 (舟 (丸木舟))